
東京大学ドイツ・ヨーロッパ研究センター 『ヨーロッパ研究 (European Studies)』論文・研究ノート募集

東京大学大学院総合文化研究科附属グローバル地域研究機構ドイツ・ヨーロッパ研究センターの研究紀要『ヨーロッパ研究 (European Studies)』(電子ジャーナル)の2027年1月刊行予定号に掲載する電子ジャーナル論文、研究ノート、その他(翻訳・史料紹介・書評等)を以下の要領で募集します。

『ヨーロッパ研究 (電子ジャーナル)』募集要領

1. 執筆資格
 - 1) 東京大学大学院に籍を置く学生ならびに教員。
 - 2) その他、編集委員会が適当と認めた者。
2. 投稿論文等の提出
 - 1) 投稿希望者は2026年7月24日(金)15時までに journal@desk.c.u-tokyo.ac.jp 宛にデータを Microsoft の Word 形式で送付すること。
 - 2) 7月27日(月)17時までに受領確認のメールが届かない場合には、ドイツ・ヨーロッパ研究センター事務室まで問い合わせること。
 - 3) 匿名査読のため、論文等の表紙は本体とは別にし、題目(日本語と英語の題目は必須、ドイツ語、フランス語で本文もしくは要旨が書かれている場合には該当言語でも明記すること)、氏名、所属、指導教員名(学生の場合)、住所、電話番号、メール・アドレス、欧文(日本語)校閲者、文字数(脚注、文末脚注、図表およびスペースを含める)を明記すること。論文本体には、以上のうち題目のみを記載すること。
 - 4) 論文・研究ノートには必ず要旨を付ける。要旨は論文・研究ノートの本体が日本語の場合には英語、ドイツ語、フランス語のいずれかの言語で、論文・研究ノートが上記のヨーロッパ言語の場合には日本語で書くものとする。要旨にも該当言語での題目をつけること。
 - 5) 欧文で執筆する論文等並びに要旨は必ず然るべきネイティブ・スピーカーの校閲を経ること。欧文校閲者の名前と身分を必ず表紙に明記すること。なお、日本語が母語でないものが日本語の論文等並びに要旨を執筆するさいも、表紙に日本語校閲者を明記すること。
3. 論文の条件
 - 1) 未発表のものに限る。
 - 2) 主題は、ドイツ・ヨーロッパに関連するもの。
 - 3) 使用言語は、日本語、英語、ドイツ語、フランス語とする。
 - 4) 論文の長さは、本文、脚注、図表を含めて、日本語の場合、20,000字以上28,000字以内、欧文の場合、6,000ワード以上8,000ワード以内とする。特に、上限字数については厳守すること。上限字数を越える原稿は審査の対象外となることがある。また、匿名査読のため、論文本体および要旨には、執筆者を特定できるような記述はしないこと。
 - 5) 論文要旨の長さは、邦文については1,600字、欧文については800ワード以内とする。

-
4. 研究ノートの条件
 - 1) 未発表のものに限る。
 - 2) 主題は、ドイツ・ヨーロッパに関連するもの。
 - 3) 使用言語は、日本語、英語、ドイツ語、フランス語とする。
 - 4) 研究ノートの長さは、本文、脚注、図表を含めて、日本語の場合16,000字以内、欧文の場合には4,500ワード以内とする。字数を厳守すること。また、匿名査読のため、研究ノート本体および要旨には、執筆者を特定できるような記述はしないこと。
 - 5) 研究ノートの要旨の長さは、邦文については800字、欧文については400ワード以内とする。

 5. その他（翻訳・史料紹介・書評等）の条件
 - 1) 未発表のものに限る（ただし既発表の論考を翻訳掲載することは妨げない）。
 - 2) 主題は、ドイツ・ヨーロッパに関連するもの。
 - 3) 使用言語は、日本語、英語、ドイツ語、フランス語とする。

 6. 論文等の審査
 - 1) 論文等の採否は編集委員会が決定し、審査結果は9月下旬までに連絡する予定である。
 - 2) 審査の結果、書き直しを求める場合がある。
 - 3) ドイツ語、英語で執筆された論文、ドイツ研究、ドイツに関連したヨーロッパ研究、ヨーロッパ全体にかかわる研究にかんする論文が、掲載にあたって優先される。
 - 4) 論文等が採用された場合、10月から12月にかけて校正を行う必要があるので、留意すること。掲載が認められても校正時に連絡が取れない場合、不掲載となることもある。

 7. 問い合わせ先および原稿送付先
東京大学大学院総合文化研究科附属グローバル地域研究機構
ドイツ・ヨーロッパ研究センター『ヨーロッパ研究』編集委員会
153-8902
東京都目黒区駒場3-8-1 9号館3階313号室
TEL/FAX 03-5454-6112
E-Mail: journal@desk.c.u-tokyo.ac.jp

*補足

1. 東京大学学術機関リポジトリ（UTokyo Repository）での公開
本誌に投稿された論文は、東京大学学術機関リポジトリ（UTokyo Repository）での公開を原則とします。掲載された論文のインターネット上での公開を望まない場合、事前に編集委員会までお申し出ください。